

■国際共産主義運動と冷戦期のイデオロギー闘争を研究するための決定版資料

冷戦期の共産主義 1944-1986年

Communisms and the Cold War, 1944-1986

**冷戦期の共産主義世界における主導権争いを、
英国共産党という第三者の視点から克明に記録**



本コレクションには、1944年から1986年にかけて英国共産党（CPGB）の国際部によって作成された報告書やその他の記録が含まれています。この期間は、コミンテルン（共産主義インターナショナル）の解散直後から始まり、ソビエト連邦の崩壊直前で終わります。

文書の大部分は、中ソ対立や1960年代および1970年代の中印紛争を中心に扱っています。また、東ヨーロッパのソ連衛星国、西ヨーロッパの左派、発展途上国における反植民地運動に関連する資料も含まれています。これらの文書は、冷戦期に共産主義世界で生まれた対立する勢力圏と、それによる内部対立に対するイギリス共産主義者の反応について、興味深い洞察を提供します。なお、本コレクションには、マンチェスター大学のKevin Morgan教授による3つの背景解説エッセイも付属しています。

他の西側共産党と同様に、英国共産党（CPGB）の国際部は、組織の内部および外部活動において、重要な一ほとんど過度とも言える一役割を果たしていました。Kevin Morgan教授は、1943年のコミンテルンの正式な解散後も、「国際的な運動としての共産主義の重要性、世界情勢における英国の重要な位置づけ、そしてこれら二つの密接な相互関係に疑問の余地はなかった」と指摘しています。

1917年のロシア革命以来、ソ連は共産主義運動の公認リーダーとしての地位を確立していました。しかし、その影響力は冷戦期に入ると、ますます厳しい検証を受けることになりました。この挑戦は3つの波として現れました。1948年には、ユーゴスラビアがスターリンへの忠誠心の欠如と見なされ、共産主義情報局（コムインフォルム）から追放されました。その後、ソ連と毛沢東の中国との間で教義上の対立が生じた中ソ対立が発生しました。そして続いて西側でユーロコミュニズムが台頭しました。この運動はソ連邦およびソ連共産党（CPSU）の権威を弱体化させようとするものでした。

多くの文書には、これらの紛争に対し、CPGBの指導部が教義的に正しい立場を定めようとした試みが詳細に記録されています。また、さまざまな共産主義指導者との会合や、共産党が関与する国際会議の議事録も詳細に取り上げられています。

多くの文書には、これらの紛争に対し、CPGBの指導部が教義的に正しい立場を定めようとした試みが詳細に記録されています。また、さまざまな共産主義指導者との会合や、共産党が関与する国際会議の議事録も詳細に取り上げられています。

多くの文書には、これらの紛争に対し、CPGBの指導部が教義的に正しい立場を定めようとした試みが詳細に記録されています。また、さまざまな共産主義指導者との会合や、共産党が関与する国際会議の議事録も詳細に取り上げられています。

大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費(Annual Hosting Fee)は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp





■テーマ別に 10 のパートに整理されたアーカイブ

1. The impact of Maoism on Western Communism, 1957-1960

このパートには、1957年と1960年に開催された共産党および労働者党国際会議に関連する文書が含まれています。これらの資料は、顕在化しつつあった中ソ対立に焦点を当てています。特に、イギリス共産党(CPGB)指導者 John Gollan による毛沢東思想の分析(特に毛沢東・著『人民内部の矛盾を正しく処理する問題について』に関する John Gollan の見解)や、ニキータ・フルシチョフおよび他の主要な共産主義者の演説に関する記録が含まれています。



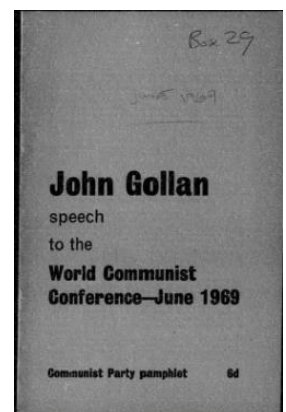
2. British and European perspectives on the Sino-Soviet split, 1960-1973

本パートには、John Gollan が1960年代と1970年代の旅行中に収集した資料が収められています。これらの文書は、中ソ対立の進展に焦点を当て、全体的な概要を提供しています。また、インドシナやベトナム戦争に関連する資料も含まれています。



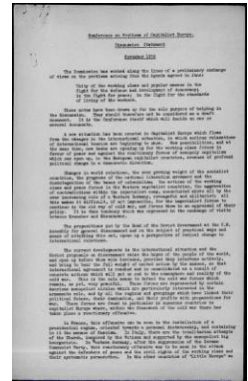
3. Chinese and Soviet perspectives on the Sino-Soviet split and Sino-Indian border dispute, 1960-1969

本パートには、中ソ対立および中印国境紛争に関する国際的な報道が収録されています。文書には、中国とソ連双方の公式声明や見解が含まれています。また、ヨーロッパの共産党指導者と中国およびソ連の当局者間の書簡も含まれています。



4. The Sino-Soviet split and international communist conferences, 1959-1979

本パートには、中ソ対立に関連するさらなる資料が収録されています。1959年から1979年にかけての中ソ関係に関する多様な視点が記録されているほか、1969年の世界共産党会議を含む、さまざまな国際共産党会議に関連する資料も収録されています。



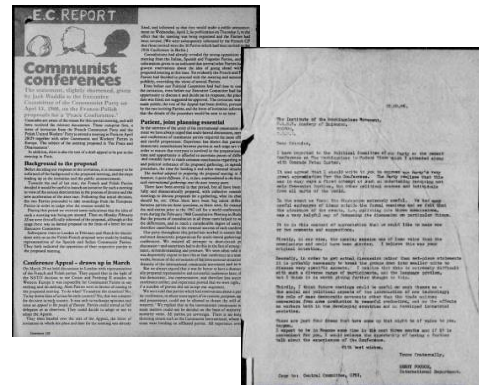
5. World communist party conferences, 1965-1971

本パートには、1969年の世界共産党会議に関する報告書やその他の資料が含まれています。また、1965年から1971年の間に開催されたヨーロッパ資本主義国の共産党および労働者党会議に関する資料も収められています。



6. Conferences on peace and disarmament, 1976-1986

本パートには、1976年から1980年にかけてヨーロッパの共産党が主催・参加したさまざまな会議の報告書が収められています。これらの文書は、通常兵器および核兵器の軍縮に焦点を当てています。



7. Various international conferences (i), 1944-1986

本パートには、1944年から1986年にかけてヨーロッパの共産党が主催・参加したさまざまな会議の報告書が含まれています。また、1968年のソ連によるチェコスロバキア侵攻や、アメリカ共産党の内部活動に関連する詳細な資料も含まれています。



8. Various international conferences (ii), 1962-1980

本パートには、1962年から1980年にかけてヨーロッパおよびアラブの共産党が主催・参加したさまざまな会議の報告書が収められています。扱われているテーマには、マルクス主義理論、国際資本、フリードリヒ・エンゲルスの著作などが含まれています。



9. Further materials on the Sino-Soviet split and intra-communist relations, 1964-1966

本パートには、1964年から1966年にかけての中ソ対立に関するパンフレットや新聞の切り抜きが収録されています。これらの文書は、中国による「フルシチョフ修正主義」批判や、国際共産主義運動における団結を呼びかけるソ連の声明を詳述しています。



10. Pamphlets on the Soviet-Yugoslav and Chinese-Indian disputes, 1963-1964

本パートには、1963年から1964年にかけてソ連および中国の情報源によって発行されたパンフレットが収められています。これらの文書は、共産主義世界内で生じつつあった新たな分裂や議論を扱っています。特に、ソ連・ユーゴスラビア間および中印間の対立、そしてベトナムの状況に焦点を当てています。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp